

Course title <English>	生存時間解析 Survival Analysis		Affiliated department, Job title, Name	Graduate School of Medicine Professor, SATO TOSIYA 大阪大学大学院医学系研究科 HATTORI SATOSHI	
Target year	Professional degree students	Number of credits	1	Course offered year/period	2018/Intensive, First semester
Day/period	Intensive	Class style	Lecture	Language	Japanese
[Outline and Purpose of the Course]					
<p>生存時間解析は関心のある事象が生じるまでの期間（生存時間）の統計的分析をする方法であり、抗悪性腫瘍薬の臨床試験など、様々な医学研究において重要な役割を果たしています。研究の実施上の制約から生存時間がすべての被験者で観察されないことが通常で、そのような打ち切りデータに基づいて推測を行うための独特の方法論が発達しています。本講義では、生存時間解析の基本的な考え方を学習し、統計解析用プログラム言語であるSASによる実習を通じて理解の定着を図ります。</p> <p>【8月7日、9月4日（火）の集中講義】</p>					
[Course Goals]					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 打ち切りを伴う生存時間解析における尤度とパラメトリックモデルに対する最尤推定法を理解する ・ Kaplan-Meier法、logrank検定の考え方を理解する ・ ハザードの概念を理解し、Cox比例ハザードモデルを理解する ・ 生存時間解析の方法をSASにより適用できる 					
[Course Schedule and Contents]					
第1回	8月7日（火）	2限	生存時間データの事例と特徴		
第2回	8月7日（火）	3限	ノンパラメトリック推定		
第3回	8月7日（火）	4限	Logrank検定		
第4回	9月4日（火）	2限	前半の講義の復習とSASによる演習		
第5回	9月4日（火）	3限	Cox比例ハザードモデル		
第6回	9月4日（火）	4限	生存時間解析における残差解析		
第7回	9月4日（火）	5限	ランダム化試験におけるサンプルサイズ設計		
[Class requirement]					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期「統計的推測の基礎」を履修済みであること ・ 微積分の基本的な計算に慣れていること 					
[Method, Point of view, and Attainment levels of Evaluation]					
レポート					
----- Continue to 生存時間解析(2) -----					

生存時間解析(2)

[Textbook]

毎回講義資料を配布します

[Reference books, etc.]

(Reference books)

大橋靖雄、浜田知久馬 『生存時間解析 - SASによる生物統計』 (東京大学出版会) ISBN:978-4130602006

Collett D (宮岡悦良 監訳) 『医薬統計のための生存時間データ解析 原著第2版』 (共立出版) ISBN:978-4320110359

Klein J, Moeschberger ML (打波守訳) 『生存時間解析』 (丸善出版) ISBN:978-4621061886

Therneau TM, Grambsch PM 『Modeling Survival Data: Extending the Cox Model』 (Springer) ISBN:978-1-4419-3161-0

[Regarding studies out of class (preparation and review)]

前回の復習

(Others (office hour, etc.))

*Please visit KULASIS to find out about office hours.